



元気パワーを地域に発信！

～ 歯と口腔に関する活動 ～

社会福祉法人 足立邦栄会 狛江活動センター ポンテ

狛江市



【施設紹介】

昭和48年、狛江市の事業として開設。平成17年、足立邦栄会に運営移行。同24年より、あいとびあセンターで、生活介護事業所として開所。特別支援学校を卒業された20～60代の方が現在15名。障がいは、脳性まひ、難病等様々で、重度障がいの方がほとんどです。日中を充実して過ごせるような支援に努めています。

【活動内容】

活動では、様々なチャレンジをしています。

1. 自主活動…利用者さんの意向に沿った活動(散歩、PC、手話ソング、本読み等)
2. サークル活動…美容、スポーツ、映像等
3. 作業・仕事…バスボム、ストラップ、名刺、写真ハガキ、布小物等。得意な事を生かした制作品は、販売にも繋がっています。
4. 運動…身体機能維持、変形拘縮予防(リハビリ、プール、ボッチャ、体操等)
5. 社会参加…ボランティア活動(情報誌のラベル貼り・配達、エコキャップ)等。
6. 全体活動(音楽、創作、調理、カフェ等)

その他、宿泊旅行は年1回。外出・食事会等は、随時実施しています。

また、理学療法士・作業療法士・音楽療法士の外部講師に、それぞれ月1回、指導を受けています。

体調面の支援としては、医療的ケア(たん吸引、排たん援助、胃ろう管理、経管栄養)等を実施。食事形

態の調整(ペースト等)も行っています。

【歯と口腔に関する活動】

抗けいれん薬を長期内服している方や、摂食支援の必要な方も多い事から、口腔ケアは重要です。

【歯科健診・指導について】

(1)『歯科相談』：年2回行なわれる市内の歯科医師が交代で行う、障がい者対象の健診です。受診に慣れず、発作になったりでしたが、回を重ね、落ち着いて受診できてきました。歯科医の方々にも、重度障がい者を知って頂く機会ともなるようで、本人の動きを待ったり、短時間で診察したりと、協力し進められます。健診記録は返却し、改善に繋がります。

(2)『歯みがき指導』：年1回行われる歯科衛生士による保健指導です。前は、虫歯はなぜできるかの説明、pH測定、染め出し、歯みがきの指導を受けました。「うがいでなく、歯みがきが大切とわかった」との声も寄せられ、数日後、みがき方を工夫する姿もありました。職員も一緒に学び、仕上げを振り返りました。

(3)『ブラッシング指導』：10年以上続いている有志の歯科衛生士さん達によるボランティアです。隔月で、昼食後の時間帯、口内チェック、歯みがきアドバイス等を全員が受けます。



自分達の通い慣れた部屋での指導なので、落ち着いて口を開ける方が増えました。歯ブラシやフロスは、